

2010年10月29日
第83回 音声言語情報処理研究会

ATR-TREK

**分散型音声認識、音声翻訳サービスの
現状と展望**

株式会社ATR-Trek

発表内容

1. 会社・事業内容

2. 音声翻訳 コンシューマユース事業

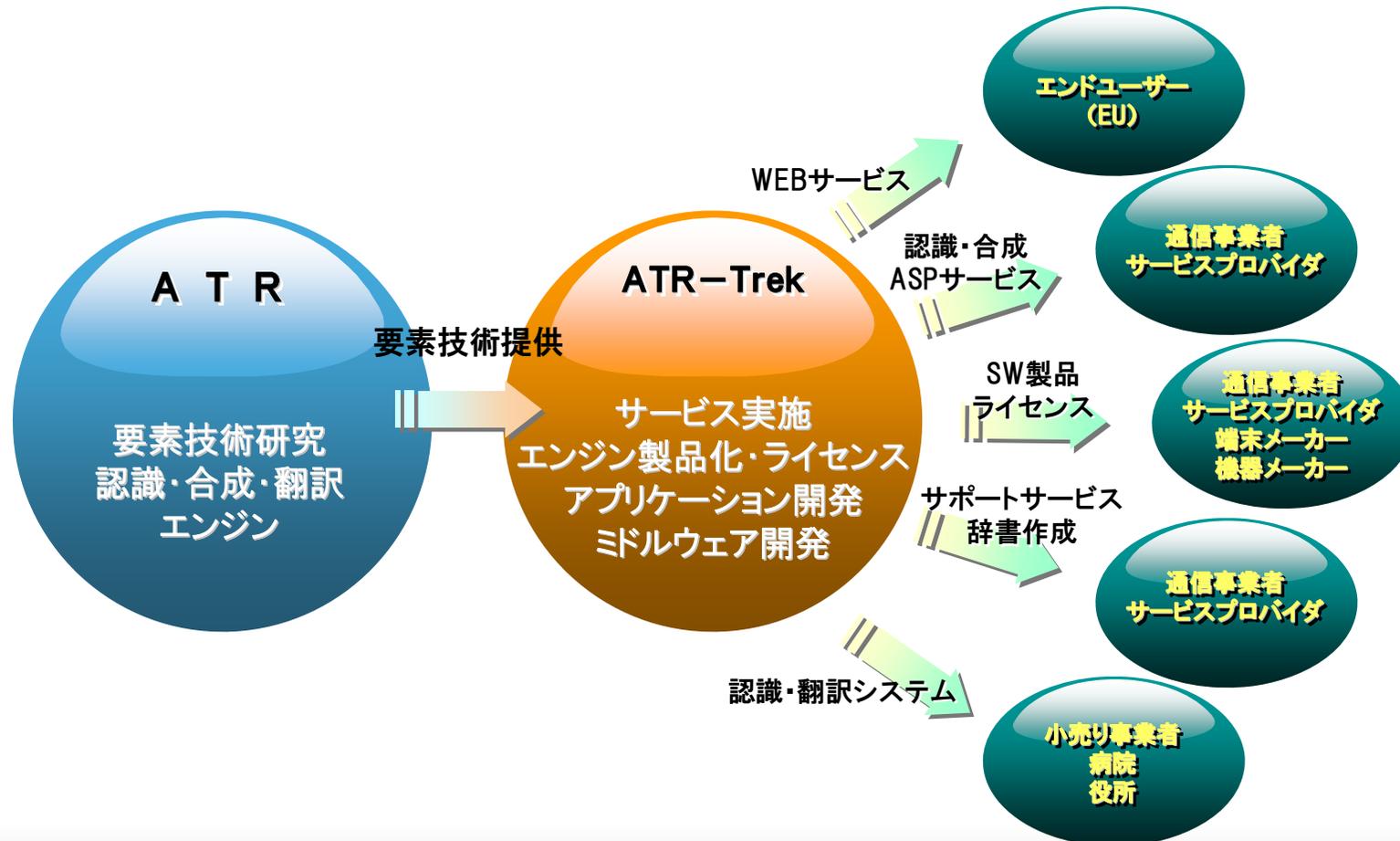
3. 音声翻訳 ビジネスユース事業

4. ま と め

会 社 概 要

- 商号 株式会社ATR-Trek
- 設立 2007年5月31日(ATR-Trekに変更)
- 所在地 本社: 川崎市川崎区砂子2-4-10
 大阪: 大阪市淀川区西中島6-8-3
 けいはんな: 京都府相楽郡精華町光台1-7
- 資本金 6,000万円 (資本準備金2000万円)
- 事業内容 1.音声認識、翻訳技術及びサービスの提供
 2.携帯電話向けコンテンツサイトの運営

事業内容



コンシューマユース事業

音声翻訳サービス「しゃべって翻訳」(2007年11月～) 日⇄英、日⇄中に対応した携帯電話向けサービス



音声認識、音声翻訳の認知度向上

- ・累計3000万アクセス
- ・NTTドコモ社製の多くのモデルにプリインストール
- ・TV等多くのメディアでの紹介

大量の音声ログの収集

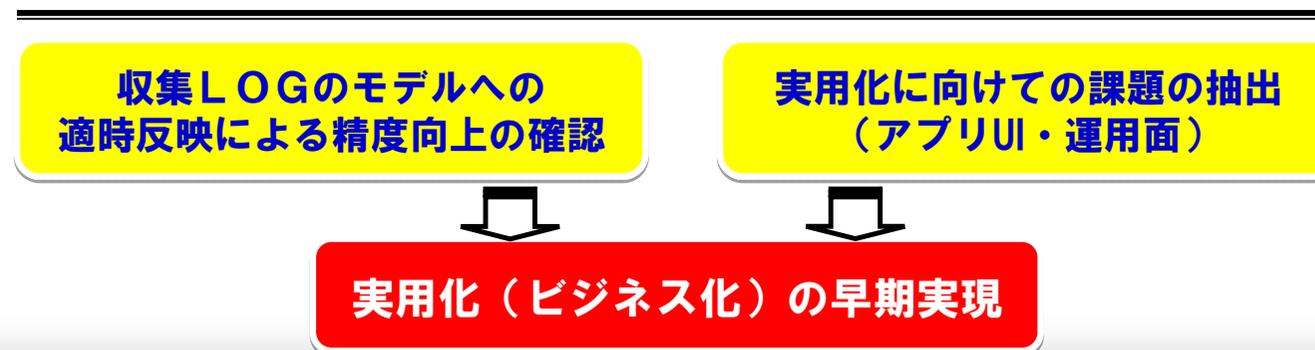
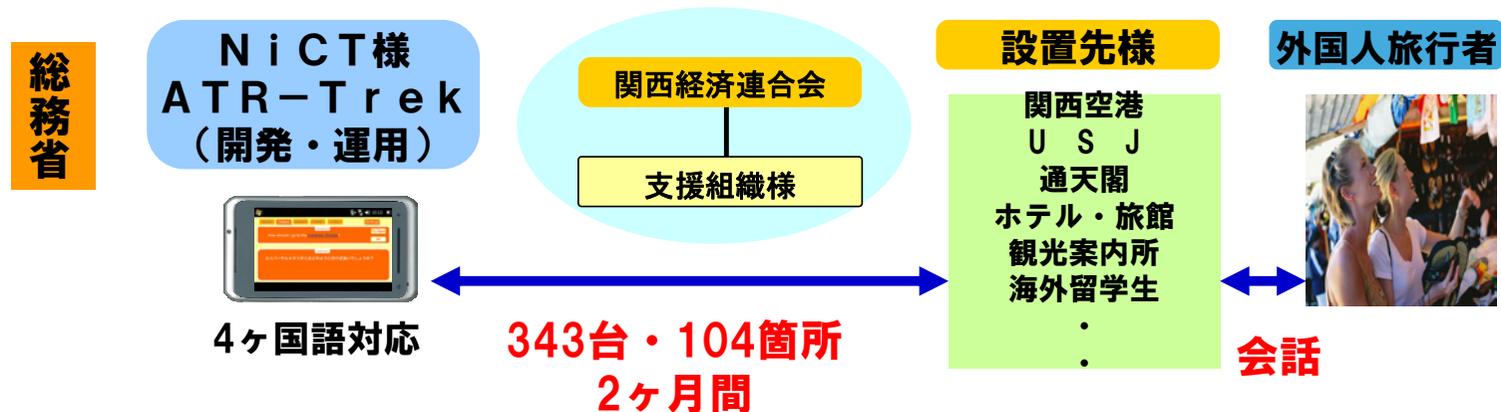
認識率の飛躍的な向上 (Clean・Noise)

<http://www.atr-trek.co.jp>

ビジネスユース事業

地域の観光振興に貢献する自動音声翻訳の実証実験（総務省）

目的：自動音声翻訳の実用化の早期実現と当該観光地の振興を目的とする。



ま と め

1. 音声翻訳への期待とマーケットの存在

- ・ 観光現場での必要性（実証実験）
- ・ 中高年のアプリ利用（翻訳サービス）
- ・ 利用者からの反響（実証実験・翻訳サービス）

2. 精度・品質の向上が重要

- ・ 利用者LOGの学習による認識、翻訳精度の向上（実証実験・翻訳サービス）
- ・ アプリUIの改善（発話・終話）、マイクの改善
- ・ 言語による認識率の差

3. 事業化状況

旅館、ホテルチェーン・量販店・地方自治体・金融機関 等からの引き合い

【活 動】

- 実証実験の継続（NiCT様サポート）⇒ 課題の対策と事業化
（奈良県様・池田泉州銀行様）
- 現行の携帯電話向け翻訳サービスの拡大
⇒ **真の実用化の実現**